

裁判官会議（第20回）議事録

平成27年7月1日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人、小池各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

1 人事について

- (1) 堀田人事局長から、別紙第1に基づき、人事関係事項について説明があり、
1の裁判官の退官については、報告及び原案どおり決定し、2の裁判官の新規
任命（検事からの転官を除く）及び3の裁判官の転補等については、いずれも
原案どおり決定した。
- (2) 堀田人事局長から、別紙第2に基づき、青森地方、家庭裁判所長の補職等に
ついて説明があり、次のとおり決定した。

ア 東京高等裁判所判事斎藤隆の定年退官に伴い、仙台高等裁判所判事（部の
事務総括者）中西茂を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その
後任者を青森地方、家庭裁判所長小野洋一とし、その後任者を横浜家庭裁判
所判事草野真人とする。

イ 東京高等裁判所判事村瀬均の定年退官に伴い、高知地方、家庭裁判所長朝
山芳史を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者をさい
たま家庭、地方裁判所判事斎藤大巳とする。

ウ 福岡高等裁判所判事高野裕の定年退官に伴い、長崎地方裁判所長田中俊次
を福岡高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者を福岡地方、
家庭裁判所小倉支部長岸和田羊一とする。

エ 東京高等裁判所判事八木正一の定年退官に伴い、長野地方、家庭裁判所長
藤井敏明を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者を東
京地方裁判所判事白井幸夫とする。

2 ハンセン病を理由とする開廷場所指定の調査について

中村総務局長から、別紙第3に基づき、標記の調査の状況について報告があっ
た。

3 裁判の迅速化に係る検証結果の第6回公表について

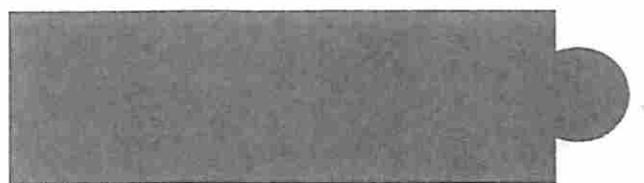
門田審議官から、別紙第4に基づき、標記の結果について説明があり、併せて、
これを公表することについて了承された。

4 憲法週間における裁判官の視察結果報告に対する説明について

平成27年度の憲法週間における裁判官の視察結果報告に関し、別紙第5の各
事項について、菅野民事局長、村田家庭局長、中村総務局長、笠井経理局長及び

堀田人事局長から説明がされた。
午後零時10分終了

議 長



秘書課長



(別紙第 1)
裁判官会議資料
(7 月 / 日開催)

裁判官会議付議人事関係事項 (平成27. 7. 1提出)

1 裁判官の退官について

定年退官 (平27. 8. 7) 大阪高判事・大阪簡裁判事
横山光雄(33)
依願免本官並びに兼官 (平27. 8. 5) 津地家四日市支判事 (支部長) ・四
日市簡裁判事 (司掌者)
久保豊(35)

2 裁判官の新規任命 (検事からの転官を除く) について

千葉簡裁判事 傅田喜久
別添「簡易裁判所判事任命名簿」のとおり

3 裁判官の転補等について

東京高判事・東京簡裁判事 最高裁秘書課付 (東京地判事・東京
簡裁判事)
上村善一郎(55)

東京高判事・東京簡裁判事 最高裁家庭局付 (東京家判事・東京
簡裁判事)
松永智史(56)

最高裁家庭局付 東京家判事補・東京簡裁判事
西岡慶記(58)

津地家四日市支判事 (支部長) ・四
日市簡裁判事 (司掌者) 京都地判事 (部総括) ・京都簡裁判
事

京都地判事 (部総括) ・京都簡裁判
事 大阪地判事 (部総括) ・大阪簡裁判
事
坪井祐子(39)

大阪地判事（部総括）・大阪簡裁判 事	大阪高判事・大阪簡裁判事
東京地家判事補（職権特例指名）・ 東京簡裁判事	飯 島 健太郎(42)
東京地家判事補（職権特例指名）・ 東京簡裁判事	東京地検検事・内閣事務官
東京地検検事・内閣府事務官	佐 藤 彩 香(59)
鳥取地家米子支判事補・米子簡裁判 事	東京地檢檢事・內閣府事務官
大阪地家判事補・大阪簡裁判事	石 川 理 恵(62)
福岡地家判事補・福岡簡裁判事	最高裁総務局付（東京地判事補・東 京簡裁判事）
大野簡裁判事（司掌者）・福井簡裁 判事	井 町 大 慧(64)
岩国簡裁判事	東京地判事補・東京簡裁判事
	河 野 一 郎(60)
	水戸家地土浦支判事補・土浦簡裁判 事
	成瀬 ひろみ(60)
	大阪地家判事補・大阪簡裁判事
	望 月 一 輝(64)
	東京簡裁判事
	蓮 尾 純 一
	大阪簡裁判事
	辰 巳 晃

裁判官会議（第21回）議事録

平成27年7月8日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人、小池各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

人事について

- (1) 堀田人事局長から、別紙第1に基づき、人事関係事項について説明があり、裁判官の転補等について、原案どおり決定した。
- (2) 堀田人事局長から、別紙第2に基づき、那覇家庭裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。
 - ア 那覇家庭裁判所長小池勝雅の依願免本官に伴い、東京地方裁判所判事矢尾渉を那覇家庭裁判所長に補する。
 - イ 熊本家庭裁判所長遠山廣直の定年退官に伴い、大阪家庭裁判所判事播磨俊和を熊本家庭裁判所長に補する。
 - ウ 秋田地方、家庭裁判所長坂口公一の定年退官に伴い、さいたま地方、家庭裁判所川越支部長小川浩を秋田地方、家庭裁判所長に補する。
 - エ 福岡地方裁判所長川口寧護の定年退官に伴い、福岡家庭裁判所長木村元昭を福岡地方裁判所長に補し、その後任者を福岡高等裁判所判事永松健幹とする。

午前10時46分終了

議長

秘書課長

(別紙第1)

裁判官会議資料
(7月8日開催)

裁判官会議付議人事関係事項(平成27.7.8提出)

裁判官の転補等について

東京高判事

内閣官房法曹養成制度改革推進室参
事官

岩井直幸(49)

東京地判事(部総括)

証券取引等監視委員会事務局次長

太田晃詳(39)

証券取引等監視委員会事務局次長

東京地判事(部総括)

土田昭彦(39)

東京高判事

東京地検検事・文部科学事務官

瀬田浩久(55)

横浜家判事(部総括)・横浜簡裁判
事

東京地判事(部総括)・東京簡裁判
事

木納敏和(38)

東京地判事(部総括)

東京高判事

小野瀬厚(38)

さいたま家地判事(部総括)・さい
たま簡裁判事

横浜地判事(部総括)・横浜簡裁判
事

遠藤真澄(38)

横浜地判事(部総括)・横浜簡裁判
事

東京高判事・東京簡裁判事

濱口浩(42)

大阪地判事補・大阪簡裁判事

大阪地判事補

西澤瑞人(64)

京都地判事補・京都簡裁判事

京都地判事補

結城康介(64)

裁判官会議（第22回）議事録

平成27年7月15日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人、小池各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

1 年金一元化法の施行に伴う家事事件手続規則及び人事訴訟規則の改正について
　村田家庭局長から、別紙第1に基づき、標記の規則の改正について説明があり、
原案どおり決定した。

2 下級裁判所裁判官指名諮問委員会の答申について
　中村総務局長から、別紙第2に基づき、標記の答申について報告があった。

3 人事について

　堀田人事局長から、別紙第3に基づき、人事関係事項について説明があり、1
の裁判官の退官については、報告がされ、2の裁判官の新規任命等、3の裁判官
の兼官の再任、4の裁判官の兼官の任期終了及び5の裁判官の転補等については、
いずれも原案どおり決定し、6の裁判官の採否については、[REDACTED]を別紙第4に
記載の理由で不採用とすることを決定し、7の裁判官の海外出張並びに8の民事
調停官及び家事調停官の再任については、いずれも原案どおり決定し、9の民事
調停官及び家事調停官の採用内定については、原案どおり内定し、10の司法修
習生再採用選考申込者の不採用については、原案どおり決定した。

午前11時25分終了

議長

秘書課長

(別紙第 3)

裁判官会議資料
(七月 /5 日開催)

裁判官会議付議人事関係事項 (平成27. 7.15提出)

1 裁判官の退官について

定年退官 (平27. 8. 14)

東京地家立川支判事・立川簡裁判事

山 崎 恵(31)

定年退官 (平27. 8. 20)

大阪高判事

菊 池 徹(28)

定年退官 (平27. 9. 10)

広島高岡山支判事(支部長)

片 野 悟 好(30)

定年退官 (平27. 9. 3)

登米簡裁判事

國 分 正 明

定年退官 (平27. 9. 17)

京都簡裁判事(司掌者)

正 木 勝 彦

2 裁判官の新規任命等について

岡山簡裁判事・岡山地家判事補(職
権特例指名)

外務事務官

新 宅 孝 昭(60)

立川簡裁判事

八 木 正 一

京都簡裁判事

岡 原 剛

久留米簡裁判事

高 野 裕

3 裁判官の兼官の再任について

熊本地家判事・熊本簡裁判事

熊本地家判事・熊本簡裁判事

伊 藤 ゆう子(50)

(平成27年8月15日限り任期終了者)

4 裁判官の兼官の任期終了について

最高裁経理局総務課長（東京地判事）

最高裁経理局総務課長（東京地判事）

東京簡裁判事）

篠 田 賢 治 (49)

（平成27年8月15日限り任期終了者）

5 裁判官の転補等について

さいたま地家川越支判事（支部長）

東京高判事

・川越簡裁判事（司掌者）

中 村 也寸志(36)

東京地判事・東京簡裁判事

東京高判事・東京簡裁判事

仙台高判事・仙台簡裁判事

古 閑 裕 二(40)

東京地判事・東京簡裁判事

東京地判事（部総括）・東京簡裁判事

行 方 美 和(53)
東京家判事（部総括）・東京簡裁判事

東京家判事（部総括）・東京簡裁判事

矢 尾 和 子(39)

東京高判事・東京簡裁判事

大阪家判事（部総括）・大阪簡裁判事

浦 野 真美子(42)

京都地判事（部総括）・京都簡裁判事

齋 木 稔 久(42)

京都地判事（部総括）・京都簡裁判事

大阪地家岸和田支判事（支部長）・
岸和田簡裁判事（司掌者）

三 木 昌 之(36)

大阪地家岸和田支判事（支部長）・
岸和田簡裁判事（司掌者）

大阪高判事・大阪簡裁判事

下 野 恭 裕(35)

広島高岡山支判事（支部長）

広島高岡山支判事（部総括）

大 泉 一 夫(34)

広島高岡山支判事（部総括）	大阪高判事・大阪簡裁判事 松 本 清 隆(34)
福岡高判事（部総括）	福岡高宮崎支判事（支部長） 佐 藤 明(33)
福岡高宮崎支判事（支部長）	福岡高宮崎支判事（部総括） 岡 田 信(34)
福岡高宮崎支判事（部総括）	神戸地家尼崎支判事（支部長）・尼 崎簡裁判事（司掌者） 西 川 知一郎(37)
神戸地家尼崎支判事（支部長）・尼 崎簡裁判事（司掌者）	大阪地判事（部総括）・大阪簡裁判 事 田 中 健 治(41)
大阪地判事（部総括）・大阪簡裁判 事	東京地判事（部総括）・東京簡裁判 事 山 田 明(41)
東京地判事（部総括）・東京簡裁判 事	東京高判事・東京簡裁判事 鈴 木 正 弘(42)
福岡地家小倉支判事（支部長）・小 倉簡裁判事（司掌者）	福岡地判事（部総括）・福岡簡裁判 事 増 田 隆 久(36)
福岡地判事（部総括）・福岡簡裁判 事	福岡地家小倉支判事（部総括）・小 倉簡裁判事 岩 木 宰(38)
福岡地家小倉支判事（部総括）・小 倉簡裁判事	福岡地判事（部総括）・福岡簡裁判 事 高 橋 亮 介(38)
福岡地判事（部総括）・福岡簡裁判 事	福岡家地判事（部総括）・福岡簡裁 判事 岡 田 健(40)

福岡家地判事（部総括）・福岡簡裁判事	福岡家地久留米支判事・久留米簡裁判事
福岡家地久留米支判事補・久留米簡裁判事	佐藤道恵(42) 東京地家判事補・東京簡裁判事
神戸家地姫路支判事補・姫路簡裁判事	園田 稔(60) 東京地家判事補・東京簡裁判事
東京地家判事補・東京簡裁判事	後藤 隆大(62) 横浜家地判事補・横浜簡裁判事
横浜地家判事補・横浜簡裁判事	岡野慎也(62) 鹿児島地家判事補・鹿児島簡裁判事
川崎簡裁判事	甲元依子(59) 東京簡裁判事
京都簡裁司掌者指名	杉原 隆治 京都簡裁判事
福岡簡裁判事	竹田 隆 久留米簡裁判事
豊岡簡裁判事	榎下 義康 一関簡裁判事
一関簡裁判事	細谷 和信 仙台簡裁判事
	久保田 祐司

6 裁判官の採否について



7 裁判官の海外出張について

別添「裁判官海外出張者名簿」のとおり

8 民事調停官及び家事調停官の再任について

別添「民事調停官再任者名簿」及び「家事調停官再任者名簿」のとおり

9 民事調停官及び家事調停官の採用内定について

別添「民事調停官採用内定者名簿」及び「家事調停官採用内定者名簿」のとおり

10 司法修習生再採用選考申込者の不採用について

不採用



)

)